

2022年6月

2022年度のAPU校友会予算について

1. 要旨

2022年度のAPU校友会は、以下の重点施策と定め、予算を配布していくこととする。なお、下記の予算はチャプター、グループ*のみでなく、プロジェクト**も新たに申請対象とするものとする。

- (1) 広報活動支援
- (2) 就職・転職活動支援
- (3) アントレプレナーシップ支援
- (4) 研修・リトリート支援

*グループ: 長期的な卒業生による活動またはチャプターになる前の地域別活動

**プロジェクト: 単発的・短期間の卒業生によるグループ活動

2. 申請対象

チャプター、グループ、プロジェクトから申請することができる。

3. 重点施策に主な支援項目

	想定している支援項目	上限
広報活動	HP 作成費用	1件につき5~10名 10万円
	オンライン会議費用	1件につき5~10名・1万円
	オンライン司会謝礼*	1件につき1名・1万円
就職・転職	就職・転職活動支援(オフライン・オンライン)	1件につき5~10名・10万円
アントレプレナーシップ	講師謝礼* 講師の交通費・宿泊費	1件につき2名まで 講師謝礼: 1名につき1万円 交通費: トラベルポリシーに則り 宿泊費: 12,000円/1泊
研修・ リトリート	質の高い校友活動を目的としたリトリート費用 (宿泊費)	1件につき5~10名・10万円
	Human Capacity Development における トレーニング(オンライン・オフライン)	1件につき5~10名・10万円
	会場利用料(宿泊費との併用可)	1件につき5~10名・10万円

*卒業生が司会・講師を務める場合、お礼の品を贈呈します。

支援の対象とならない項目

- (1) 飲食にかかわる費用
- (2) チャプター、グループ、プロジェクトとしての活動ではなく、個人活動と認められるもの
- (3) 個人の所有物になるもの

4. 申請について

- (1) 年に4回(6月(22年度は7月2日)、9月、12月、3月の第3週末)ボードミーティングを開き、予算申請を承認する。
- (2) 申請期限は上記ボードミーティングの行われる前月の月末までを厳守。
- (3) 期限内申請できない企画については次回のボードミーティングでの承認まで保留するか、校友会予算を頼らない企画とする。
- (4) 校友会予算のみで開催することは不可。
- (5) 日本の会計年度・会計決算の影響により、3月中の予算支出は不可。開催後報告書等の提出について、日本国内場合:2月末まで、海外送金が必要な場合:2月15日まで
- (6) 申請から支払いまでの流れ

① 企画書の提出

提出物:企画書、メンバーリスト※プロジェクトの場合に限る

提出期限:ボードミーティングの行われる前月の月末まで

② ボードミーティングで承認

企画日	提出期限	ボードミーティング	結果通知
7月15日～23年2月末	6月24日	7月2日	7月8日
10月～23年2月末	8月31日	9月第3週末	9月23日
23年1月～2月末	11月30日	12月第3週末	12月23日
23年4月～6月末	23年2月28日	23年3月第3週末	23年3月24日

③ 開催後一ヶ月以内報告書等の提出

提出物:報告書・参加者リスト/清算書/開催当日の写真/口座登録用紙(国内又は海外送金用)/領収書

領収書の宛名は「立命館アジア太平洋大学校友会」と記載ください。

※業者などへ請求書払いが可能な場合、事務局へご相談ください。

提出先:APU 校友会事務局 apualumn@apu.ac.jp

④ 報告書の提出後支払い

5. チャプター・グループの固定費・その他の費用について

「対面開催の総会に必要な予算」として、申請したチャプター・グループには5万円の固定費を支給します。申請方法や、詳細については別途会計マニュアルをご参照ください。*チャプター間で、予算を融通し合うことを奨励しています。

会計マニュアル参照ページ

APU 校友会 HP:<http://www.alumni.apu.ac.jp/ja/resources/setting/document/>

検索:ドキュメントライブラリー内の「2022年度チャプター/グループ会計マニュアル」